

和 公 建 94 号  
令和6年 7月 9日  
(2024年)

和歌山市 都市建設局  
建築住宅部 公共建築課長

## 質 問 回 答 書

令和6年7月2日付けで質問のあったことについて、次のとおり回答します。

年 度	令和6年度
工事(業務)番号	第24000050号
工事(業務)名	中消防署南分署宮前出張所新築工事.
工事(業務)場所	和歌山市手平6丁目102番9
質 問 事 項	回 答 事 項
<p>1 共通事項</p> <p>設計書の下記1～4「一式工事」について数量の開示をお願いします。(設計上の想定が不明な部分も多々あります。合わせて回答をお願いします。)また「一式」工事の記載部分については、数量による増減はないものとするのでしょうか。</p> <p>1 直接仮設工事</p> <p>① 外部足場 くさび緊結式</p> <p>② 外部足場 単管ブラケット足場</p> <p>③ 外部棚足場</p> <p>④ 外部仕上足場</p> <p>⑤ 内部棚足場</p> <p>⑥ 内部仕上足場</p> <p>⑦ 災害防止</p> <p>2 土工事</p> <p>① 発生土 運搬、処分</p>	<p>質問の1から4の単位「式」についてですが、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事内訳書標準書式」に基づき一式としています。</p> <p>一式内の数量については、特に増減はないものとします。ただし、必要な追加事項等が生じた場合はこの限りではありません。</p> <p>なお、内訳数量については、見積用設計図書をもとに適切に積算して下さい。</p>

### 3 金属工事

① 壁下地 開口補強

② 天井下地 開口補強

今回、電気・機械の設備開口の補強も建築に含まれますが、開示される数量に分離発注分の補強も含まれますか。

(図A-01 設備との施工区分/A-07区分表より)

### 4 共通仮設 (積上)

① 仮囲 (計画図の総延長の数量と期間)

② 鉄板敷 (施工場所は、何処を想定されていますか。ゲート前の待機スペースでしょうか。) 個々の面積と日数を開示してください。

③ 交通誘導員A 何人計上すればいいですか。

a. 日数について、図A-10より

「工事期間中は必ず交通誘導員を配置し…」と記載

b. 現説での工事日数は、休日等を見込んだ日数として360日。

c. 施工に関する注意事項より

令和6年6月以降の毎月第2・4土曜日は建設現場一斉閉所に協力する。

a～cより、交通誘導員の人数は、360日と解釈してよろしいでしょうか。また誘導員Aを指定ですので、前面道路のゲートに一人でしょうか。

上記関連、「c」より、記載されている「工事日数360日」は「実働日数」とし、一斉閉所している日数は含まないと解釈してよろしいでしょうか。

### 2 分離発注

2階北側ベランダ (キュービクル、自家発電、オイルタンク置場) の楊重は前面道路歩道を一時的に使用すること。その際には、養生鉄板 t 22 を敷き、交通誘導員を配置し届出を行う。と記載ありますが、区分表の建築に含まれていません。別途と解釈してよろしいか。

A-07区分表にあるように、床、壁、天井点検口に係る開口補強は本工事とし、取付け機器類等の補強は各々別途工事としていますが、ECP部の補強については本工事の範囲としています。

① A10図参照して下さい。

② ゲート前、杭打機用、揚重機用を計上しています。供用日は御社で必要な日数を計上して下さい。

③ 安全面を考慮したうえで、施工に必要な実日数を勘案し員数の計上を行って下さい。なお、工事日数360日には不稼働日を含みます。

質問のとおりです。

<p>また建築工事に含む場合は、何トン荷重を何mまで揚重が必要なため、何トンのクレーンが何日必要なのか。見積可能な詳細の指示をお願いします。</p> <p>3 施工順序</p> <p>① 当該工事、外周にL型擁壁及びその基礎として柱状改良があります。境界部分ですので仮囲いは、L型擁壁完了後でないとい施工不可と思います。</p> <p>擁壁工事が完了するまで仮囲いは不可でよろしいでしょうか。</p> <p>② ①の前に既存CB+基礎撤去とありますが、西隣の民家に接近しています。先ず、「CB塀の根入れ・寸法」の開示、ならびに「基礎の根入れ・寸法」の開示をお願いします。</p> <p>敷地はガソリンスタンドだった跡地かと思いますが、既存撤去時、この塀部分を残しているくらいの構造物です。どんな工法をしても隣家に影響はあるかと考えますが、設計書に矢板も何も、影響を回避するような対策をしている項目がありません。隣家とはどういう話で承しているのでしょうか。</p> <p>落札後、受注者が交渉するところから始めるのでしょうか。</p> <p>また西隣だけでなく、北東隣も隣家が接近しています。特に東隣については、建屋が隣接しています。各箇所の経緯などお願いします。</p> <p>この部分の対策については、協議により大きく費用も工程も異なることになると思いますが、清算対象と解釈してよろしいでしょうか。</p> <p>4 外周擁壁</p> <p>① 外周擁壁の一般タイプの延長が不明です。設計書の天端</p>	<p>質問の1から5の単位「式」についてですが、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事内訳書標準書式」に基づき一式としています。</p> <p>なお、内訳数量については、見積用設計図書をもとに適切に積算して下さい。</p> <p>現場施工時の疑義・協議内容とは思いますが、任意仮設(仮囲い)の設置が不可能な場合は、これに替えてコーン、バ一程度等の簡易的な仮囲いが必要と考えます。</p> <p>G-05図参照して下さい。</p> <p>工事に対する影響を鑑み、工損調査(事前・事後)を見込んでおります、撤去においてもG-05図にありますように、根入れも浅く矢板等の計上は行っていません。</p> <p>施工時に、土留が必要な場合は、別途協議を行い簡易トレンチ等であれば対応は可能です。</p> <p>なお隣家とは本工事が行われる旨の説明は行っておりますが、詳細内容については、事業課ならびに本課担当で再度説明を行う予定です。</p> <p>現段階で清算は考慮していません。</p> <p>G-01図参照して下さい。</p>
---	---

<p>均しを正とし、総延長L=82.8mと仮定。記載の一般以外の寸法を減じると71.5mとなります。この解釈でよろしいですか。</p> <p>② RC持出し部の断面が「×」取り消されていますが、変更後の断面を指示ください。</p> <p>③ 質問4にも関連しますが、境界から擁壁面までw360しかありません。矢板が必要でしょうか。そもそも矢板を入れて型枠施工は可能か。</p> <p>④ 構造図の擁壁の外側に点線で側溝の記載があります。この側溝が外構図の側溝Bとした場合、境界側の型枠施工はできませんが、張りコンにて施工ということでしょうか。</p>	<p>東西北面3方です。起点・終点に「RC擁壁」の記載があります。</p> <p>持出し部擁壁はありません。当該部(南西角部)の擁壁は無くなっています。</p> <p>S-115図参照して下さい。</p> <p>既存地盤面から600程度の根切りであるため、素掘りで積算しています。</p> <p>質問にあるように、現打ち側溝の場合、型枠施工は不可能で、型枠を存置する等の施工の工夫が必要と考えます。施工が困難な場合は二次製品での施工も承諾します。</p>
<p>構造図の一般事項より</p> <p>① 工事に先立ち設計図書を精査確認のうえ「相違や差異、不明箇所」などがある場合は質疑応答で解決後に施工すること。</p> <p>② 材料特性等ディテールなどによるクレーム発生の防止、改善策がある場合は事前に提案してください。</p> <p>③ 不具合が発生した場合は「発生状況」、「原因究明」、「処置方法」、「再発防止」、「品質保証」について、施工者としての責任を明記した報告書を提出すること。</p> <p>この部分に関して、詳細が不明なため、回答方法により施工方法や工期、費用など全く異なるものになります。「施工前に解決」と記載ありますので質問していますが、入札前に発注者の想定がわからないままでは、見積すらできない案件かと思います。質問4同様に見積のできる回答をお願いします。</p> <p>5 RC塀 G-03詳細図より 「RC塀2,000~1,600詳細図」記載のw180×GL+2,000の分のL型擁壁でない塀とはどの部分でしょうか。</p>	<p>現場施工時、施工図等提出の際、現場における疑義等がある場合に、協議を行い工事打合簿等により提出してもらうものであり、見積りを行うにあたり関係するものではありません。</p> <p>G-01図参照して下さい。 図面位置は駐輪場の南側になります。</p>

手摺壁は、地盤面より850ですし、外周擁壁は1,600です。

L型ではない取り消されているTYPEDはW200です。

どの部分でしょうか。

#### 6 出動表示灯

S-117/P.77より

設計書に出動表示灯の行燈部分及び柱の記載がありません。

分離発注の電気工事などに含まれるのでしょうか。

建築工事としては別途と解釈して宜しいでしょうか。

#### 7 型枠支保工

型枠支保工について

「支柱の高さが3.5m以上」のものは、労働災害を防止するために外部足場と同様に、組立期間30日前までに届出が必要な工事です。

当該物件は、対象工事かと思いますが、設計書に記載ありません。

通常の躯体・仕上足場と違い、荷重を受ける事のできる部材により柵足場を施工する必要がある。工程上の日数も費用も別途発生します。

少なくとも1F部分はほとんど必要かと思いますが。

罰則規定のない「一斉閉所」は注意事項にも記載がありますが、

死亡事故にも繋がり罰則規定もある上に、費用も日数も必要な仮設足場については設計数量はありますし、図面内に注記も記載があります。

質問のとおりです。

現場での変更協議対象とします。

見積は見積用設計図書をもとに行ってください。

<p>記載のない型枠支保工については、清算対象と解釈して宜しいでしょうか。</p> <p>8 金属製建具</p> <p>① AW-1 アルミ製建具のドアの場合、コンシールドドアクローザー本体を仕込めるスペースがないため取付不可です。一般的なドアクローザーでよろしいでしょうか。</p> <p>② AW-1 ガラス品種参考断面図と建具表で違います。建具表を正として FL5+A6+FL5 として宜しいでしょうか。</p> <p>③ AW-1 参考断面図では、個別防火設備の納まりですが、建具表では防火設備ではありません。建具表を正として非防火設備と見てよろしいでしょうか。</p> <p>④ AW-7、8 建具表では、突き出し窓ですが、断面図では外倒し窓となっています。どちらが正でしょうか。</p> <p>⑤ AW-6 建具表では、突き出し窓となっていますが、防火設備に突き出し窓はありません。断面図を正として外倒し窓で宜しいでしょうか</p> <p>9 工程について</p> <p>当該物件の工期が360日と記載がありますが、工期が足りないようにおもいますが、大まかな計画でも結構ですので開示をお願いします。</p> <p>下記の工事の期間と順番をお願いします。</p> <p>撤去工事</p> <p>柱状改良 ※撤去前に改良でしょうか。</p> <p>外壁擁壁工事</p> <p>敷地外側溝</p> <p>建物工事</p> <p>外構工事</p>	<p>一般的なDCとして下さい。</p> <p>建具表を正として下さい。</p> <p>建具表を正として下さい。</p> <p>建具表を正として下さい。</p> <p>建具表を正として下さい。</p> <p>質問のとおりです。</p> <p>概略の工程ですが、準備工、仮設工事、地下水位低下工、撤去工事、柱状改良工、外壁擁壁、敷地外側溝、杭工事、基礎工事、(設備配管、スリーブ)、盛土、杭工事、足場工事、建物工事、(設備および屋上設備)、仮設撤去、外構工事、歩道改修工事、整理清掃等、(設備試運転)、各種検査を見込んだ工期の算定を行っています。</p>
---	--

歩道改修工事

上記、工事が含まれていましたら、細かな工程でも結構です。

10 借地について

当該敷地にゆとりがありませんが、周辺に、工事車両や仮設事務所を設置するための貸借できるスペースはありますか？

11 断熱吹付

設計書

壁 断熱吹付 硬質ウレタンフォーム T20 429m<sup>2</sup>

外壁：押出成形セメント板416m<sup>2</sup>

設計図

A-15 外壁面：硬質ウレタンフォーム T20

A-23 階段室内の壁 発泡ウレタン吹付 T20

※設計書に記載なし

設計書に記載の断熱吹付は、外壁面に関する表記として理解できますが

階段室内の断熱吹付は、設計書に記載ありません。一部の壁は、物干し場に面していますが、その他の壁は打放しの上、撥水材仕上げです。この面のみ吹付素地とするのでしょうか。

この部分の表記は誤記と解釈して宜しいでしょうか。

それとも、断熱吹付を含め、指示される仕上げを清算対象とするのでしょうか。

12 柱状改良

外周の擁壁下 柱状改良

北側境界面に東西に電線が走っていますが、弊社協力の杭施工業者より電線の移設を求められました。実際測量して計測している訳ではありませんが、建物は電線の位置から外れているように思いますので保護カバーだけでいいように思いますが、擁壁は干渉しているように思います。

スペースは確保しています。

設計図にある発泡ウレタン吹付を、硬質ウレタンフォーム吹付と読み替えてください。外壁に面する部分と階段室部分を含んでおります。

質問にあるように施工時に架空線との干渉が否めない箇所があることを確認しております。

工事着手までに移設、保護または高さの調整等を以て関係各所と協議を行います。見積は見積用設計図書をもとに行ってください。

関西電力に問い合わせ中ですが、後ほど担当部署より連絡ということですので、この場合どういう方法と回答があるのか不明ですが、電線移設となると電柱の移設にも関わるのでは。と懸念しています。また、電柱移設となると通常工事期間中に間に合わない事が多々あります。

この事案について設計上どう解決されているのか回答をお願いします。

(費用や工程上の影響などを含めてお願いします。)

### 13 敷地外側溝

質問4にも関連しますが、敷地外(擁壁の外部側)の側溝の流末の処理はどうなりますか。

側溝A、B、C 各所 図面にも設計書にも記載がありません。

分離発注の機械設備と解釈して宜しいでしょうか。

また、費用に関して建築工事に含む場合、清算対象として宜しいでしょうか。

工事に含む場合、見積できる詳細図をお願いします。

図面はG-01図、設計書は屋外排水を参照して下さい。

雨水の流末(合流区域)は、敷地南東の汚水柵、南中央の汚水柵の2箇所へ接続します。

施工区分は建築とし、清算の対象とはしません。

和 公 建 第 9 5 号  
 令和 6 年 7 月 9 日  
 (2024年)

和歌山市 都市建設局  
 建築住宅部 公共建築課長

質 問 回 答 書

令和6年7月2日付けで質問のあったことについて、次のとおり回答します。

年 度	令和6年度	
工 事 (業 務) 番 号	第24000050号	
工 事 (業 務) 名	中消防署南分署宮前出張所新築工事	
工 事 (業 務) 場 所	和歌山市手平6丁目102番9	
質 問 事 項		回 答 事 項
1. A-45図 AW-1のドアの場合、コンシールドドアクローザー本体を仕込めるスペースがない為、取付不可になります。一般的なドアクローザーでよろしいですか。		一般的なDCとして下さい。
2. A-45、49図 AW-1のガラス品種が建具表と参考断面図で違います。建具表を正としてよろしいですか。		建具表を正として下さい。
3. A-43、45、49図 AW-1は参考断面図では個別防火設備の収まりですが、建具表では防火設備ではありません。建具表を正としてよろしいですか。		建具表を正として下さい。
4. A-45、50図 AW-7、8は建具表では突き出し窓ですが、断面図では外倒し窓となっています。建具表を正としてよろしいですか。		建具表を正として下さい。
5. A-45、50図 AW-6は建具表では突き出し窓となっていますが、防火設備に突き出し窓はありません。断面図を正として外倒し窓としてよろしいですか。		質問のとおりです。

別記様式第6号の2

和 公 建 第 9 6 号  
令和 6 年 7 月 9 日  
(2024年)

和歌山市 都市建設局  
建築住宅部 公共建築課長

質 問 回 答 書

令和6年7月2日付けで質問のあったことについて、次のとおり回答します。

年 度	令和6年度
工事(業務)番号	第24000050号
工事(業務)名	中消防署南分署宮前出張所新築工事
工事(業務)場所	和歌山市手平6丁目102番9
質 問 事 項	回 答 事 項
1. 設計書35石工事の汚垂石はハイドロセラ・フロアPU薄型厚さは6mmと考えてよろしいですか。	質問のとおりです。
2. 設計書36タイル工事の床磁器質タイル300角の参考品番の御教示をお願いいたします。	(参考)平田タイル XT-206V-3030同等品程度とします。
3. 設計書56内外装工事の腰水切りは厚0.5となっておりますが、A-25図では厚0.35mmとなっております。設計書を正としてよろしいですか。	設計書の厚みについて記載が誤っています。A-25図を正として下さい。
4. 設計書56の腰水切、壁見切縁、開口見切縁のガルバリウム鋼板はカラーと考えてよろしいですか。	質問のとおりです。
5. A-25図に押出成形セメント板の通気金物が10mmとなっておりますが、5mm、又は15mmしかありません。5mmとしてよろしいですか。	使用する押出成形セメント板の仕様にあった、止金具を使用してください。

別記様式第6号の2

和 公 建 1 0 2 号  
令和6年 7月 9日  
(2024年)

和歌山市 都市建設局  
建築住宅部 公共建築課長

質 問 回 答 書

令和6年7月5日付けで質問のあったことについて、次のとおり回答します。

年 度	令和6年度
工事(業務)番号	第24000050号
工事(業務)名	中消防署南分署宮前出張所新築工事.
工事(業務)場所	和歌山市手平6丁目102番9
質問事項	回答事項
<p>1. タイル工事</p> <p>① 床タイル300角グレードが不明です。参考品番など指示をお願いします。</p> <p>② 汚垂石の厚みの指示をお願いします。</p> <p>6mmですと TOTO ハイドロセラ・フロアPU 薄型 10mmテーパー付ですと LIXIL キラミックステップしかありません。参考品番を含め指示をお願いします。</p> <p>2. 押出成形セメント板</p> <p>腰水切りについて</p> <p>設計書では、0.5mm/A-25 では0.35mmとなっています。どちらが正でしょうか。</p> <p>3. 手摺壁</p> <p>スロープ部手摺壁の天端について</p> <p>G-03 記載の天端位置は、スロープ+踊場を基準に記載されていますが見え掛りを車路側のチリを基準にしなくても</p>	<p>(参考)平田タイル XT-206V-3030同等品程度とします。</p> <p>(参考)TOTO ハイドロセラ・フロアPU薄型同等品で積算しています。</p> <p>設計書の厚みについて記載が誤っています。 A-25図を正として下さい。</p> <p>現場での協議事項とします。</p>

<p>宜しいでしょうか。</p> <p>こちらの手摺壁の根入深さは、H300 でしょうか。 H300とした場合。コンクリート舗装はT150なので、手摺壁L型擁壁ベースT150歩道との境界±0の部分は、ベースにCON舗装を乗せるという解釈でしょうか。</p> <p>4. 目隠し壁 G01-03 駐輪場 目隠し壁について 外周擁壁際の側溝Cは、当該擁壁を貫通するものと解釈で宜しいでしょうか。</p> <p>5. 境界について G-05 撤去図より 西側境界線について 図記載の通り、既存CB擁壁の隣家のカーポートの境目が境界線でしょうか。</p> <p>北側境界線について 図記載の11.57の境界線は、現地 北隣の塀の際（塀の外側）が境界線でしょうか。</p> <p>東側境界線について 図記載の東隣の境界線 7.28+5.99 の境界線は、隣接する平屋の建物から1m程度離れた位置に縄張されている隣接建物の南西角周辺にある黄色の杭が境界位置でしょうか。 (この建物から西側と南側に1m程度離れた位置)</p> <p>6. 北側境界 No. 5にも関連しますが 北側境界位置が不明なため、境界位置により質問内容が変わるかもしれませんが現況の北側の塀の際に、切株がいくつか残っています。  この位置が境界とした場合。</p>	<p>質問のとおりです。</p> <p>擁壁貫通部は管渠VP150とし、雨水管渠切管の一部を流用とします。</p> <p>CBの西側（外側）が境界です。</p> <p>質問のとおりです。</p> <p>境界杭等の位置については、契約以降の現場確認とします。</p> <p>質問にあるような変更が生じた場合は、施工方法等の協議を行ったうえで、調った内容に対しての変更を行うものとします。見積は見積用設計図書をもとに行ってください。</p>
--	--

大きなものが2つ  $\phi 250 \times 1$ と $\phi 300 \times 1$ の2つについては、改良前に根起こししないとオーガーが入らないため図には記載がありませんが、撤去が必要になります。

ただ、どうみてもCB基礎より下に根があり、根を撤去するとCBに影響がでます。

撤去費用及び撤去によりCBに復旧が必要となった時の費用は清算対象と解釈してよろしいでしょうか。

今回工事に含める場合。

CB全面復旧の費用を含めるのでしょうか。入札金額として参加業者が同じ条件で計上できるよう指示をお願いします。

現況周辺状況に記載されていないことや図面と現況の相違が多すぎます。

S111 記載通り 不明箇所について質疑応答にて解決できるよう指示をお願いします。

7. A-07 調査範囲の記す建物が現況や外構図と全く異なります。

対象も建物を指示をお願いします。

①西隣 木造2階 104㎡

実際現場確認して頂いても、GoogleMapを見ても西側の塀に隣接する建物は二棟あります。道路に面している建物の北側にある建物は調査対象外でしょうか。

②東隣 木造平屋 48.19㎡

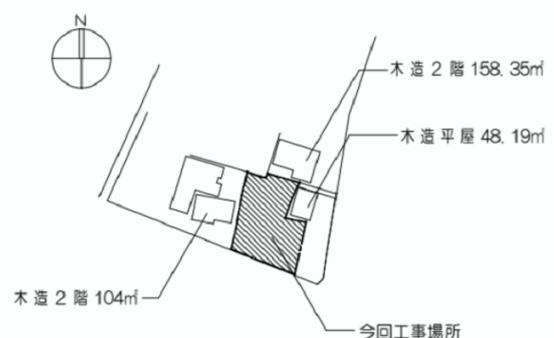
「今回工事場所」と記載の斜線部分と全く違う位置（北側）に記載ありますが、こちらについては現況東隣のGoogleMapのレンガ色の屋根の建物でしょうか。

それとも、調査範囲のおおよその位置にある一部平屋・一部2階建ての緑色の屋根の建物でしょうか。

調査範囲図の周辺家屋（東側、西側、北側）のプロット位置に相違があります。

調査範囲図面は以下を参照してください。

なお、積算数量の変更はありません。



③北隣 木造2階 158.35㎡

この建物は、GoogleMap北側の緑色の屋根の更に北側の2階建ての茶色の屋根の家でしょうか。

④現場を確認すると工事場所と思われる空き地に隣接する建物は、西隣に2棟・東隣に1棟・北棟に1棟【合計】4棟の建物がありますが、調査範囲に記載の建物は3棟しかありません。

通常、物置などは個別に分別しませんが、独立された車庫や倉などは別棟として調査しますが、西隣の北側の建物が調査は不要ということでしょうか。

また、この建物は西隣の道路に面している隣家とは別の家主の建物でしょうか。

今回、撤去工事や擁壁外部側溝など工事干渉する部分です。詳細の回答をお願いします。